

——「収入が国民年金だけでは入所できない」と心配されている方もいるようですが。

先ほど話したとおり、移転改築に伴い「多床室」から「ユニット型個室」にしたことにより、入所者の居住費（部屋代）は増額となりましたが、介護保険制度には「高額介護サービス費」や「特定入所者介護サービス費」といった利用者の負担を軽減する制度がありますので、国民年金の方でも施設入所は可能です。

このほかにも「社会福祉法人等による利用者負担軽減制度」があります。これは、低所得で特に生計が困難であると判断された方に対して、



共有スペースの周りに居室が配置されていますので、家庭的な雰囲気与生活を送ることができます。

社会福祉法人と白糠町とが利用者の負担を軽減する制度です。要介護者の介護度や所得に応じて、それぞれの負担額は異なりますが、こうした制度を活用することにより、施設を利用することができません。施設には生活相談員がいますので、遠慮なくお問い合わせいただけたらと思います。

——施設入所後、通院はどのようになりますか。また、施設入所前にお世話になっていた担当医とのつながりはどうなるのでしょうか。

基本的に清和園入所者の健康管理は、協力医療機関である星が浦病院の医師が行います。清和園に入所するとき、入所前のかかりつけ医と星が浦病院の医師で診療情報提供書による治療内容の引き継ぎが行われます。星が浦病院で治療継続ができない場合は、専門の病院に通院して治療を継続する場合があります。

星が浦病院医師の往診が月に二度、津田歯科やあさの皮フ科、優心病院の往診もあります。必要に応じた病院受診は清和園で行います。

——施設にはいつまでいられるのでしょうか。

清和園では、慣れ親しんだ場所で

人生の終焉を安らかに迎えていただくために「看取り介護」を行います。

「看取り介護」とは近い将来、天寿を全うされるであろう人に対し、身体的・精神的負担を緩和させるとともに、人生の最期まで尊厳ある生活を支援することです。

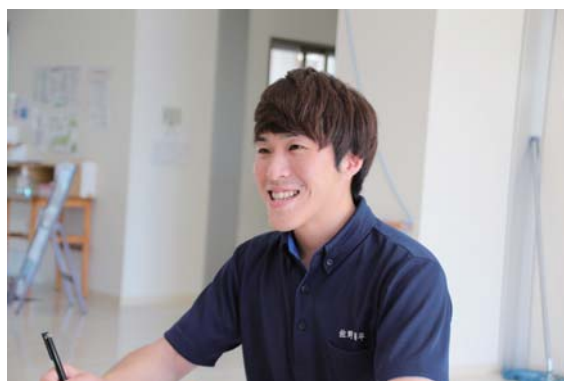
状態が悪化したときは病院に搬送することになりますが、それでも施設で最期を迎えたいという利用者や家族の希望が多く寄せられています。

——今は新型コロナウイルスにより利用者や職員も大変だと思えますが、どのような対策をとっていますか。

全国各地で感染がまん延し、いまだ治療方法が確立されていないことから家族の皆さまも不安に感じていると思います。

清和園では、今年の2月28日から面会は原則禁止としましたが、7月13日より、面会時間を15分程度にするなど、一定の制限を設けて再開しました。ですが現在は、WEB面会という「テレビ電話」での面会のみとしています。

ショートステイとデイサービスを利用されている方には、利用ごとにマスクを配布しています。デイサービスでは、座席の工夫やアクリルパ



プロフィール

生活相談員

佐野 翔平（さの・しょうへい）

釧路市出身。釧路市在住。
釧路商業高校卒。孝仁会グループ（きんれんかの里、ななかまどの里）の介護福祉士として5年間勤務。2019年8月から清和園の生活相談員を務める。趣味はホラー映画鑑賞。29歳。独身

ネルの衝突、レクリエーション時のフェイスシールド着用など防止策を講じています。

高齢者や基礎疾患を有する方については重症化することが分かっている、外部の方々との接触による感染は避けなければなりません。外部か